

新採一年を 経て



維和中学校
教諭 田 裕 史

この一年間は、今までの人生の中で一番早く過ぎたと感じた一年間でした。悩むこともたくさんありましたが、それでも毎日、無我夢中で仕事に向かいました。そんな私が維和中学校に赴任し一年間を無事に過

ごすことができたのは、毎日笑顔いっぱい元気を与えてくれた生徒達、温かい言葉をかけて下さった保護者の方々、親身になりたくさんの解決策を考えてくださった校長先生や教頭先生、初任者研修担当の先生方、相談に乗り励ましてくださった諸先輩方、離れていても気にかけてくれる同期の存在があったからです。これからも、常に深い教育的愛情と豊かな人権感覚をもつて生徒一人一人に温かく接し、生徒達を「伸ばす」ことのできる教員となれるよう、全身全霊をかけて教育活動に邁進していく所存です。今後も私を支えてくれる多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、日々研鑽に努めていきたいと思



河浦小学校
養護教諭 優 子

夢だった養護教諭として河浦小学校に赴任し、あつという間に一年が経とうとしていきます。健康診断と季節外れのインフルエンザ対応に追われた一学期、やっ

かい地域と保護者、そして先生方に恵まれ、本当に楽しく過ごすことができました。でも、最大のパワーの源はやっぱり子どもたちの存在でした。色々な職業がある中で、自分の好きなことや心から楽しいと思える職業に就けることは本当に贅沢なことだと思います。私は今、養護教諭として大好きな子どもたちと一緒に過

ごし、成長を間近で感じられる幸せを日々感じていきます。子どもへの声かけや来室時の対応等、本当にあれで良かったのかなと、いつまでも悩みはつきませんが、天草の子どもたちのたくさんの夢が叶うよう、これからも心と体両面から全力でサポートしていきたいと思

最初は「先生」としての意識が弱くて、「佐野先生」と呼ばれることに気恥ずかしい思いを持っていました。しかし、学校での生活を通して教職員の一人であることに目覚め、徐々にその自覚も強くなりました。直接子どもたちに指導をする機会はありませんが、毎日子どもたちと接し、成長を間近に感じながら仕事ができることをとても

ました。音楽会当日では、保護者の方も会場まで駆けつけて下さり、地域の温かさを感じることができました。「演奏を聴いて泣いてしまいました。」と言った下さつ方もいらつしや

早いもので一年が経とうとしています。四月から環境が大きく変わり、右も左も分ならず戸惑うことも多くありました。しかし、その中でもやって来られたのは、子どもたちの存在があったからです。子どもたちの「できた」「分かった」に立ち会うことができた時の喜びは、何物にも代え難いです。「教師に

食は、人との繋がります。私の場合は、子どもたちとの繋がりは、「給食」を通してになります。配送校でなかなか会えない子どもたちもいるので、メッセージを込めて献立を考えています。「苦手だったけど食べました。」の声や、食に関する指導をした時の子どもたちの表情の変化が、私のやる気に繋がっています。子どもたちの成長を見ることも嬉しくなります。子どもたちの成長に関わることができると誇りと責任を持って、日々の仕事に取り組んでいきます。



ケ岳小学校
教諭 方 綾 美

四月に本校に赴任し、あつという間に一年が経ちました。他県から赴任し、環境や学校の様子の違いに戸惑うこともありましたが、子どもたちの笑顔に救われました。

この一年で最も印象に残っているのは、音楽会に向けての指導です。授業だけでなく放課後練習や自主練習など一生懸命取り組む子どもたちを見て心を打たれました。

本渡東小学校に赴任し、早いもので一年が経とうとしています。四月から環境が大きく変わり、右も左も分ならず戸惑うことも多くありました。しかし、その中でもやって来られたのは、子どもたちの存在があったからです。子どもたちの「できた」「分かった」に立ち会うことができた時の喜びは、何物にも代え難いです。「教師に

なつて本当によかつた」と心の底から思います。また、子どもたちと過ごす中で、本当に多くのことを教えてもらいました。時には指導が上手いかず落ち込むこともありました。そんな私をいつも支えてくださった先生方、保護者の皆様には本当に感謝しています。初任の年に、とても多くのことを経験させていただきました。まだまだ至らない点も多くありますが、これからも初心を忘れることなく謙虚に学び続け、「授業で勝負できる教師」を目指して頑張っていきたいと思



小学校
職員 伊津 野 公 政

最初は「先生」としての意識が弱くて、「佐野先生」と呼ばれることに気恥ずかしい思いを持っていました。しかし、学校での生活を通して教職員の一人であることに目覚め、徐々にその自覚も強くなりました。直接子どもたちに指導をする機会はありませんが、毎日子どもたちと接し、成長を間近に感じながら仕事ができることをとても

幸せに感じています。業務に関しては、諸先輩方、近隣校の先生方に助けていただいていたばかりで本当にありがたい気持ちでいっぱいです。諸先輩方のように上手に指導したり、教えたりはできませんが、子どもたちが安心してのびのびと成長できるように、先生たちが子どもたちのために精一杯、取り組めるように、学校運営に係る様々な業務を高いレベルで遂行できるように事務職員になりたいです。



中学校
教諭 本 渡 美 紀

栄養教諭として勤務し、もうすぐ一年が経ちます。一日一日が必死でした。どうしたら食べることに大切や楽しさを、子どもたちに感じてもらえるのだろうか。先輩の先生の「最初から何でもできた人はいない、一歩ずつ。」という言葉に何度も救われました。ここまですべてこられたのは、周りの方々の支えのおかげです。感謝しています。

食は、人との繋がります。私の場合は、子どもたちとの繋がりは、「給食」を通してになります。配送校でなかなか会えない子どもたちもいるので、メッセージを込めて献立を考えています。「苦手だったけど食べました。」の声や、食に関する指導をした時の子どもたちの表情の変化が、私のやる気に繋がっています。子どもたちの成長を見ることも嬉しくなります。子どもたちの成長に関わることができると誇りと責任を持って、日々の仕事に取り組んでいきます。

